平成25年度 一般会計予算

総質疑数303件（本会議147件、委員会156件）

《主な質疑》

電気料金の値上げ対策は

問 電気料金の値上げなどについて、町として対策を持っているか。

答 学校や役場など20施設では、特定の電気会社（PPS）から購入することにより、総額で500万円以上の電気料金の減額が見込まれます。

トイレの洋式化は

問 公民館や町民会館に洋式トイレを増設することは。住民はもとより観光客を誘致するためにも、公衆トイレの増設（洋式・多目的トイレ）は考えないのか。

答 大河公民館に洋式トイレを新設します。公民館や町民会館の洋式トイレを増設する計画は現在ありませんが、中央公民館については、今後の大規模改修時に考えます。今後、ユネスコの文化遺産登録関連で、観光客などが増えてくることがあれば、対応も必要かと考えます。

救急情報シートの目的は

問 救急情報シートの配布を導入する目的は。

答 高齢者のひとり暮らしの方の救急車の搬送時間の短縮に役立てます。比企管内で統一したシートを購入し、（情報等を記入した）シートをビニール袋に入れて、冷蔵庫に磁石で張るということで現在進めています。

自主財源を増やす努力は

問 前年度と比較して、自主財源が増えているが理由は。

答 税収を確保するために①コンビニ収納を開始 ②特別収納対策室を活用 ③国・県の補助金の確保で収入増を目指しています。また、公有地売却など、財産収入の増加もあります。

区長の仕事は

問 区長の主な仕事内容は。報償費について、削減などの動きがあると聞いたが。

答 区長は、非常勤の特別職で、町内会の代表と町長の委嘱という2面性があります。道路愛護や社会福祉協議会への協力、町の発行する広報などの配布などをお願いしています。区長報償費については条例化を進め、平成25年度は据え置きますが、分配方式の変更など、平成26年度の改正に向けて協議していきたいと考えます。

37行政区で実施している花いっぱい運動（鶴巻公園）

環状1号線の延伸や課題も

問 環状1号線の延伸はどうなっているのか。

答 現在、青下田島区内を工事しています。平成25年度に郵便局の用地買収をして26年度に工事に入る予定です。用地買収は計画の70％が終わっています。平成25年度は青上区内の用地買収を行います。また、槻川に橋をかけるために橋梁の詳細設計に入り、予算がつけば腰越地区の用地買収を行ない、最終地点の用地買収が終わり工事に入るのは、平成28年度になる予定です。

工事が進む環状1号線（青下田島区内）

問 環状1号線仙元彩雲橋あたりで自転車道をあらわすブルーの線がなくなっている。危険ではないか。

答 自転車専用帯をつくる計画がない道路でしたが、サイクリングロードを整備するという県の施策の関係で、歩道側に青いラインを入れて自転車専用帯としています。しかし、道路幅の関係で実際は途中で切れています。危険がないように事後処理をしてもらうよう、県には要望しています。

問 歩道側に街路樹が植えてあるが、視覚が遮られたり、落ち葉や落ちた木の実などで道路が滑ったりして、危ないのではないか。

答 現在は、歩道に街路樹を植えない道路設計をする方向になってきています。街路樹の種類を変えることや植樹しないことなど、地元のご意見や警察や県土事務所と協議し、県に要望していきたいと考えます。

学校生活サポート事業

問 「学校生活サポート事業」は、いじめ等の現場の課題解決のため国が予算化したもので、従来の県「いきいきプラン」の内容が予算増額・充実していく内容だと理解している。国の基準や制限に縛られることなく、各学校の計画に基づき、町の予算を加えても十分な制度にすべきと考えるが。

答 学校現場から、「支援員の日数を増やしてほしい」という強い要望が従来から出ていました。現場のニーズにあった内容にしっかりしていきたいと考えます。

駅前広場の整備は

問 駅前広場の整備のための予算が計上されていないが、実効性はあるのか。

答 測量は終了しており、図面関係はつくってありますが、都市計画決定の変更が必要となるので県との調整を図っています。今後、協議を進めていきたいと思います。

平成25年度予算

総額156億4716万円

一般会計	89億5000万円
特別会計	66億9716万円
国民健康保険	33億4243万円
後期高齢者医療	3億3283万円
介護保険	22億6952万円
下水道事業	6億7507万円
農業集落排水事業	7731万円

（千円単位四捨五入）